

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 121

政策体系	24	事業分類	ソフト事業	所管部局	美山支所 地域総務課
会計	一般会計	科目	2. 総務費 - 1. 総務管 - 12. 地域経 現年		
事業名	地域経済対策事業				
細事業名	美山町自然文化村推進事業				
評価表作成者				美山支所 地域総務課	村田 文雄

1. 事業の概要

都市住民との交流拠点と位置づけ、施設改修を行った。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

都市住民との交流拠点と位置づけるとともに、地元住民の雇用促進と地域活性化を目指す。本館においては、大規模改修が必要な施設の計画的な改修（本館床及び木製デッキ新設）及び消防施設改修を施すと共に、大規模な研修会場として活用の文化ホールの屋根修繕を行なう必要がある。

② 事業を実施する必要性

都市住民との交流拠点施設として長年利用されてきたが、建築から20数年以上が経過し施設全体の老朽化が進んでいる。また、自然災害による修繕対応を行なう必要がある。利用者のニーズの変化に伴改修が求められている。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円				6,122			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0			
	国・府支出金	千円			0			
	地方債	千円			0			
	一般財源	千円			6,122			
職員等の従事人員	人/年	—			0.22			
人件費	千円	—			1,738			
事業費総額	千円	—			7,860			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※23年度繰越額 8,627,000円

4. 主な事業費の内訳

施設改修工事
 本館床改修工事前払4,650,000円(本館床張替・木製デッキ新設)
 本館床改修工事設計業務委託472,500円
 本館消防施設改修工事401,100円(誘導非常灯バッテリー交換他)
 文化ホール屋根修繕工事598,500円(屋根塗装修繕)

5. 事業結果の概要

大規模改修により、施設利用者の利便性を向上させると共に、施設の安全が図れた。

6. 活動の詳細

その他		
都市と農村の交流施設として、大きな役割を担ってきた当該施設も20年以上を経過し、本館及び文化ホールなどの中心施設が老朽化がしてきている。 今日の来館者ニーズ等を考慮して人に優しいバリアフリー化を意識した本館床の改修、屋外へと広がる木製デッキの新設改修工事及び本館の誘導灯等、消防設備の改修を行なった。 また、大規模研修会場として使用している文化ホールの屋根の塗裝修繕を施した。	本館床改修工事 平成23年2月～3月	来館者に大きな混乱を与えることなく各種の改良工事が実施できた。 本館床改修工事が年度末を中心とした工期となったため、今後の利用者増加が期待される。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

築20年を経過し老朽化に伴う改修と利用者ニーズに応える事業として実施した。本施設は都市交流事業の拠点施設として位置づけており、集客力が低迷する中で、今回の施設改修により一層の集客を図る必要がある。

利用者ニーズも経年変化しており、老朽化した施設の改修・改善の計画を立て財源手立ても含めた検討が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--